

第89期 中間報告書

平成23年度上半期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）



 **住友金属**

社長メッセージ：株主の皆さまへ



社長の友野 宏です。

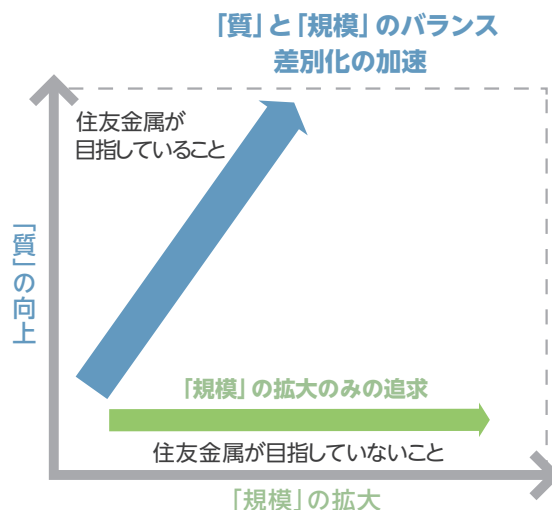
株主の皆さまの日ごろのご理解とご支援に、心からお礼申し上げます。

まず、平成23年度上半期に413億円の経常利益を計上したことをご報告いたします。シームレスパイプの販売が回復したことなどにより、昨年度下半期から362億円の増益となりました。通期では、東日本大震災で落ち込んだ自動車用薄板販売の回復が見込まれることなどから、1,000億円の経常利益を見込んでいます。当期純利益につきましては、上半期に発生した投資有価証券評価損約800億円を通期にも織り込み、通期予想を零としています。

当期の中間配当は、震災による財務体質悪化を最小限にとどめるために、前年度期末配当に引き続き1株当たり1円といたしました。期末配当につきましては、1株当たり2円50銭に増配する予定としており、中間配当と合わせた通期の配当予想を1株当たり3円50銭としています。

当社は得意分野に注力し、「質」と「規模」のバランスがとれた成長を目指します。具体的には、エネルギー開発に使われるシームレスパイプや厚板、高速鉄道用の車輪・車軸、自動車用の高級薄板などです。国内拠点を中心に技術を磨き、

成長の方向



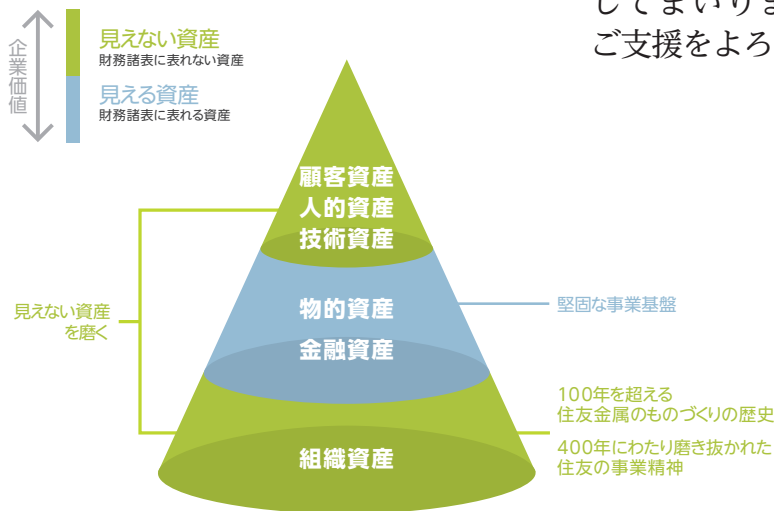
海外の成長市場で事業展開を図ります。ブラジルのシームレスパイプ製造製鉄所の高炉がまもなく操業を開始し、一貫製鉄所として本格的に稼働します。ベトナム、インドではそれぞれ新工場建設とミル増強に着手し、アメリカでは鉄道用車輪・車軸メーカーを買収しました。

来年10月1日に新日本製鐵株式会社と合併するための統合基本契約を、本年9月に締結しました。新会社の社名は、「新日鐵住金株式会社」(英文名称：Nippon Steel & Sumitomo Metal Corporation)です。「鉄づくりを通じて社会に貢献する」という共通の理念のもと、お互いの強みを融合し、「総合力世界No.1の鉄鋼メーカー」を目指します。

住友金属は、住友の事業精神を受け継ぎ、お客さまやお取引先さまとの信頼関係、優れた技術、従業員の仕事への情熱や誇りといった「見えない資産」を磨いてまいりました。来年10月に誕生する新日鐵住金株式会社にこうした「見えない資産」を

継承し、株主の皆さまをはじめ全てのステークホルダーの皆さまに貢献してまいります。皆さまのご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

住友金属グループの企業価値を向上させる資産

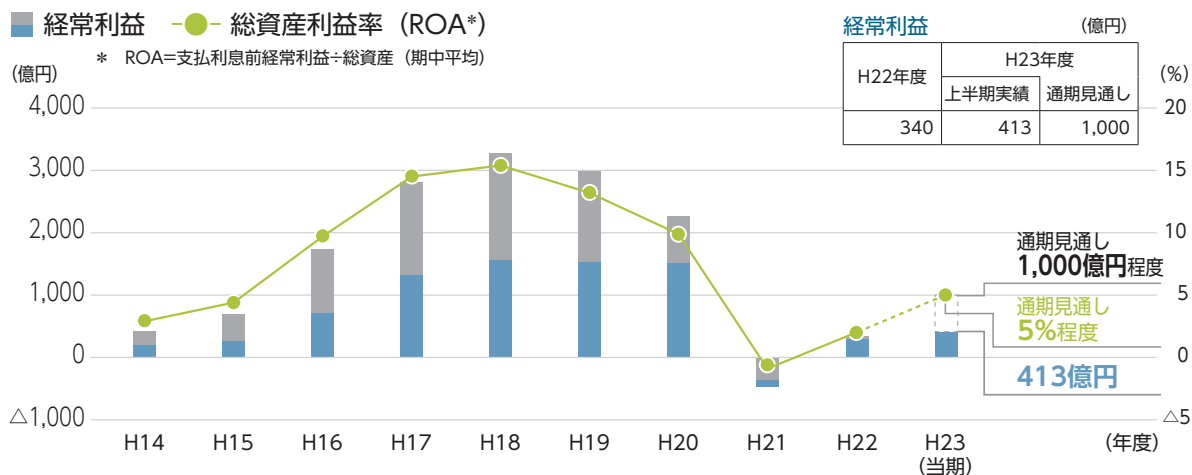
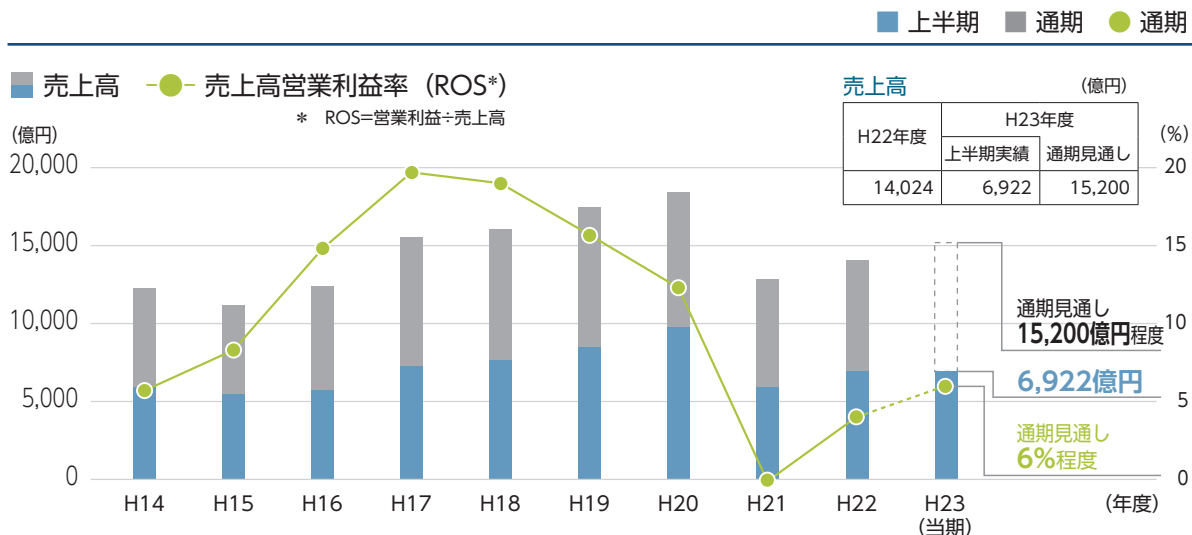


代表取締役社長

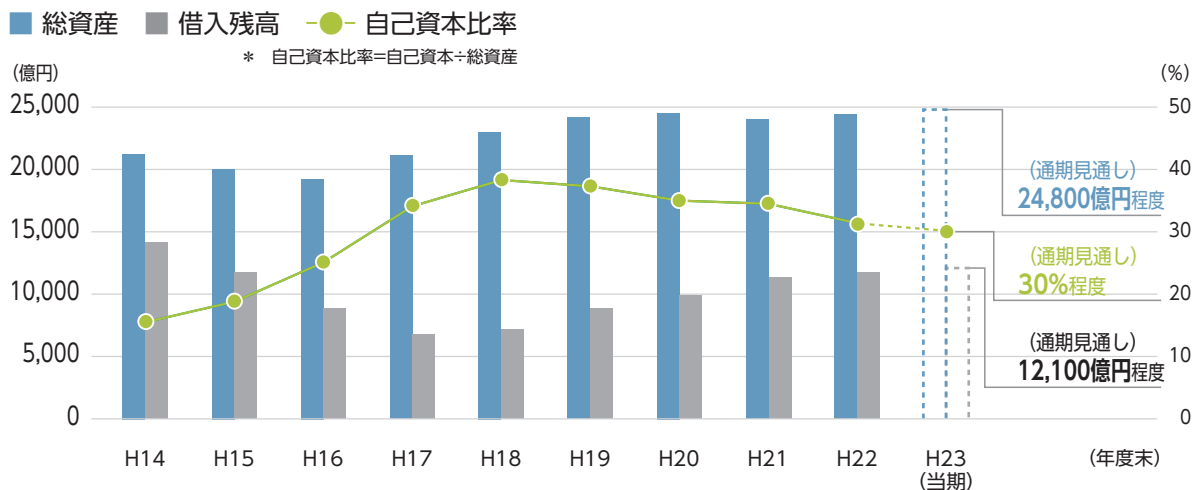
友野宏

連結財務ハイライト

平成23年度上半期の売上高は6,922億円で、経常利益は413億円でした。
 平成23年度通期は1兆5,200億円の売上高、1,000億円の経常利益を予想しています。



当社グループは、「強いところをより強く」して「差別化を加速」することで、収益をしっかりと回復トレンドに乗せて、持続的成長を目指します。



<連結貸借対照表 (H23年9月末時点) >

(資産)		(負債・純資産)	
流動資産	6,935億円	流動負債	8,304億円
有形・無形 固定資産	11,135億円	固定負債	8,261億円
投資その他の 資産	6,515億円	純資産	8,021億円

<連結損益計算書 (H23年度上半期) >

売上高	6,922億円
営業利益	412億円
経常利益	413億円
純利益	△323億円

新日本製鐵株式会社と経営統合します

1 本年9月に統合基本契約を締結しました

当社は、関係当局の許可を受けること、株主総会で株主の皆さまのご承認をいただくことを前提として、2012年10月1日に新日鐵と経営統合するべく、同社との間で統合基本契約を本年9月22日に締結しました。

社名	新日鐵住金株式会社 (英文名称：Nippon Steel & Sumitomo Metal Corporation)
本店所在地	東京都千代田区
合併期日	2012年10月1日(予定)
統合の形態	新日鐵を存続会社とする合併による経営統合
合併比率	新日鐵：1.0、住友金属：0.735 当社の普通株式1株に対し、統合新会社の普通株式(現在の新日鐵の普通株式)0.735株を割り当てさせていただきます。



統合基本契約締結発表の記者会見
当社 友野社長(右)と新日鐵 宗岡社長(左)

2 「総合力世界No.1の鉄鋼メーカー」を目指します

新日鐵住金株式会社は、世界一の技術とものづくりの力で、鉄鋼という基礎産業素材の可能性を極限まで追求し、日本および世界経済の発展と豊かな社会の創造に寄与します。



株式に関するお取り扱いにつきましては、9～10ページをご覧ください。

国内の製造・技術開発拠点を強化します

1 和歌山製鉄所で新しい高炉を建設しています

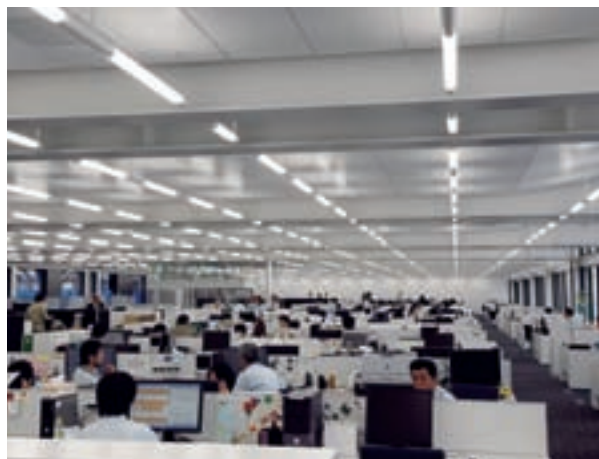
和歌山製鉄所で、新第2高炉を建設しています。平成24年度下半期に稼動する予定です。平成21年に稼動した新第1高炉と合わせて、和歌山製鉄所は粗鋼500万トン体制になります。



建設中の新第2高炉

2 総合技術研究所の新しい研究棟と実験棟の運用を開始しました

尼崎市の総合技術研究所の新しい研究棟と実験棟が本年10月に竣工しました。2,300平方メートルの柱のない吹き抜け空間に、これまで複数の建物に分散していた様々な分野の研究者が一堂に会し、相互に触発し合う環境をつくることで、技術開発、商品開発のスピードをあげます。



広い吹き抜け空間に様々な分野の研究者が一堂に会します

海外の成長市場で事業展開します

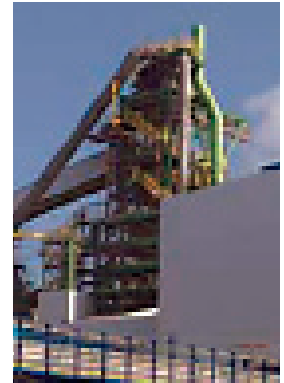
1 ブラジル：シームレスパイプを製造する高炉一貫製鉄所が本格稼動します

ブラジルで建設していた高炉がまもなく完成し、シームレスパイプを製造する高炉一貫製鉄所が稼動します。日本と合わせ、主力製品であるシームレスパイプの世界二拠点製造体制が整いました。

この製鉄所の高炉は、自社栽培のユーカリから製造した木炭を還元材とします。二酸化炭素排出を実質零にして、地球環境保全に貢献します。



開所式でブラジルのルセフ大統領（左）と握手する友野社長（右）



ブラジル製鉄所の高炉

2 ベトナム：高級薄板製造ラインの建設をスタートしました

ベトナムで、溶融亜鉛めっき鋼板や電磁鋼板などの高級薄板を製造する工場の鍍入れ式を本年9月に行い、建設を開始しました。アセアン市場の供給拠点として、2012年の完成に向けて建設を進めています。



鍍入れを行う友野社長

3 アメリカ：鉄道用鍛造車輪・車軸メーカーを買収しました

本年8月に、アメリカのスタンダード スチール社を買収しました。当社の人材・設備や技術を導入し、当社が得意とする高速鉄道用鍛造車輪・車軸の分野で、北米のみならず欧州を含めた世界市場での事業を拡大します。

東日本大震災から早期に復旧しました

鹿島製鉄所は5月中に操業・出荷をほぼ正常化させました

本年3月11日の東日本大震災で鹿島製鉄所が被災しました。一時は全設備が停止しましたが、5月中には操業・出荷をほぼ正常化させました。人的被害ゼロと早期復旧は、日頃の訓練の成果と関係者のご支援のおかげだと考えています。



損傷を受けた岸壁クレーン



和歌山から移設したクレーン

株主の皆さまとともに

1 工場をご覧いただいています

年2回、株主の皆さまに工場においでいただいています。鹿島、大阪、尼崎、和歌山、小倉の5ヶ所で開催しています。



鹿島製鉄所では、自動車用薄板をつくる様子をご覧いただきます

2 鹿島アントラーズ戦を観戦いただいています

サッカーJ1リーグの試合です。鹿嶋市のホームゲームに加え、全国各地で行われるアウェイゲームを観戦いただいています。

3 株主さま向け経営説明会を行います

本年12月から来年2月にかけて、新日鐵との統合についての経営説明会を東京、名古屋、大阪、広島、福岡の5ヶ所で開催します。

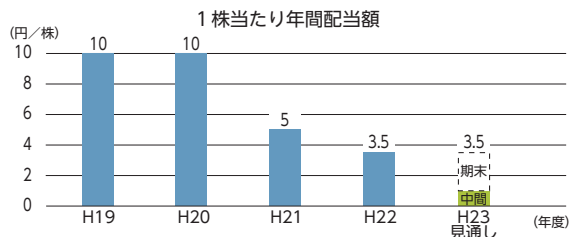
4 当社ウェブサイトのCSRページを新しくしました

当社グループの社会的責任（CSR）に関するページを新しくしました。ぜひご覧ください。
(<http://www.sumitomometals.co.jp/csr/index.html>)

住友金属の株式について

1 株主の皆さまへの利益還元

安定配当が基本方針です。当期は、期末配当を1株当たり2円50銭に増配し、中間配当と合わせて通期で1株当たり3円50銭とする予定です。



2 株式に関する手続き

1. 現在お持ちの住友金属株式についてお伺いします。

▶Q 証券会社の口座で株式を管理していらっしゃいますか？

▶A 証券会社の口座で株式を管理していらっしゃらない場合（例えば株券をお手もとにお持ちの方）は、証券会社の口座への振替手続をお願いいたします。お手続きについては、下記の住友信託銀行(株)証券代行部までお問い合わせください。

▶Q 株式数は1,000株以上ですか？

▶A 1,000株未満の株主さまは、議決権を行使いただけない、市場で株式を売却いただけないなどの制限がございます。売却される場合は、単元未満株式買取制度をご利用ください。1,000株未満の株主さまには同制度のご案内を同封しています。

▶Q 配当金を銀行などの口座振込で受け取っていらっしゃいますか？

▶A 口座振込手続きがお済みの株主さまには配当金計算書が同封されています。お済みでない株主さまには、より早く、安全・確実に配当金をお受け取りいただける口座振込をお勧めします。

お手続き先：

証券会社の口座で 株式を管理していらっしゃる場合	口座をお持ちの証券会社	
証券会社の口座で 株式を管理していらっしゃらない場合	住友信託銀行(株) 証券代行部	電話番号：0120-176-417 受付時間：土・日、祝日を除く9時～17時

2. 統合新会社発足時（2012年10月1日予定）以降の株式のお取り扱いについて、ご説明します。

住友金属は、関係当局の許可を受けること、株主総会で株主の皆さまのご承認をいただくことを前提として、2012年10月1日に新日鐵と経営統合するべく準備を進めています。この合併に伴い、法的手続きの都合上、住友金属株式の証券取引所での売買は、2012年9月25日までとなる見込みです。それまでは、従来と同様に売買いただけます。2012年10月1日以降は統合新会社株式としての売買になります。

当社は本年9月に、新日鐵との合併比率について、新日鐵：1.0、住友金属：0.735とすることを合意しました。統合新会社発足時（2012年10月1日予定）に、当社の普通株式1株に対し、統合新会社の普通株式（現在の新日鐵の普通株式）0.735株を割り当てます。**株主の皆さまが統合新会社株式の割り当てをお受けになるにあたり、特段のお手続きは不要です。**お取引の証券会社にお預けの株式が、合併期日（2012年10月1日予定）に統合新会社の株式にかかります。

下の式にお持ちの当社の株式数を当てはめて計算していただくと、割り当てられる統合新会社の株式数が導き出されます。

$$\text{お持ちの住友金属の株式数} \times \text{合併比率 } 0.735 = \text{割り当てられる統合新会社の株式数}$$

この株式数についてお伺いします。

▶Q 株式数は1,000株以上ですか？

▶A 統合新会社の1単元は1,000株です。株式売買のお取引は原則として1,000株単位になり、1,000株以上お持ちの株主さまには、株主総会での議決権をお持ちいただくこととなります。株式数が1,000株未満（単元未満）の場合、証券取引所を通じた売買ができません。**統合新会社発足時（2012年10月1日予定）以降に、統合新会社の「単元未満株式買取制度」または「単元未満株式買増制度」をご利用ください。**

単元未満株式買取制度は、1,000株に満たない株式を統合新会社に売却いただく制度です。

単元未満株式買増制度は、1,000株にするための株式を統合新会社から購入いただく制度です。これらの制度をご利用される場合は、お取引の証券会社または住友信託銀行(株)証券代行部にお問い合わせください。

▶Q 株式数に、1株に満たない端数が生じますか？

▶A 関連法令の定めに従い、1株に満たない端数部分に応じた金額を統合新会社よりお支払いします。お支払いする金額と時期などの詳細は、統合新会社発足以降にご案内します。

当社株式に関するお手続きの方法や取り扱いについてご不明な点がございましたら、お取引の証券会社または当社株主名簿管理人の住友信託銀行(株)証券代行部（電話番号：0120-176-417、受付時間：土・日、祝日を除く9時～17時）にお問い合わせください。

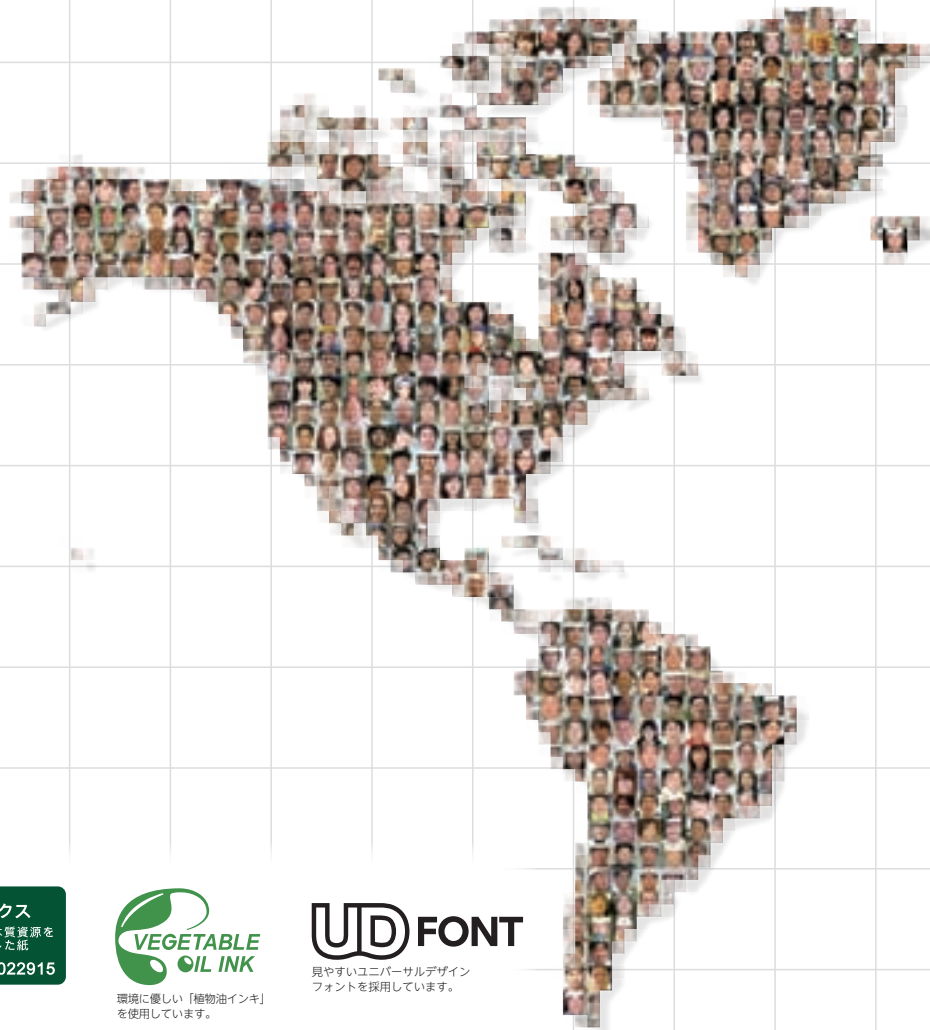
見通しに関する注記事項

本中間報告書に記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため実際の業績は、様々な要因の変化により、記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



住友金属企業理念

住友の事業精神を受け継ぎ、人と技術を大切にし、
ものづくりを通じて、社会に貢献します。



環境に優しい「植物油インキ」
を使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

本中間報告書に関するお問い合わせ先
住友金属工業株式会社 広報・IR部
電話：03-4416-6115
メールアドレス：pr@sumitomometals.co.jp
ホームページアドレス：http://www.sumitomometals.co.jp/